

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023 年 7 月 31 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒 063-0833 札幌市西区発寒13条14丁目1079-10
氏名	株式会社 ヤマカ山加運輸
(代表者名)	代表取締役社長 武藤 明

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動
第23条第3項 自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報告期間		2022 年 4 月 1 日 ~		2023 年 3 月 31 日	
事業の規模	従業員数	145	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	1531.5 kl
	使用床面積	17646	m ²		
	事業所数	5	事業所	自動車使用台数	34 台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	4090	t-CO ₂	N ₂ O
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂
報告書の担当部署		担当部署名		HFC	
		担当者氏名		t-CO ₂	
		電話/FAX		NF3	
		電子メールアドレス		t-CO ₂	
計画書提出根拠		条例第13条 (環境保全行動計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条 (自動車使用管理計画)		<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ~		2025 年 3 月 31 日	
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり			
備考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出の削減	3011.82 t	2 %	3591 t	▲19 %	×						
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	909.9 t	4 %	501.5 t	45 %	○						
紙使用量の削減	6156 kg	1 %	5054 kg	18 %	○						

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出の削減	×	
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	
紙使用量の削減	○	